



小千谷総合支援学校グラウンドからの景色 信濃川と越後三山

明けましておめでとうございます



令和8年が始まりました。日頃より、教育活動や進路指導にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。
いよいよ今年度も残すところ3か月。今できていること、少しずつできるようになってきたことを積み重ねながら、
一人一人に合った進路を一緒に考えていきたいと思います。本年もよろしくお願ひします。

「進路」と聞くと、小学部・中学部のみなさんにとっては、まだ遠い話に感じられるかもしれません。しかし、将来に向けて必要とされる力は高等部になってから急に身に付くものではなく、毎日の生活の積み重ねの中で少しずつ育まれていくものです。前回号でもお伝えしたように、進路は将来の仕事を考えるものではありません。あいさつすること、時間を守ること、人と関わることなど、日々の社会生活に役立つ力を育てる「キャリア教育」という視点で考えていくと、今からできることが見えてきます。1年の始まりに、今からできることを少しずつ始めてみましょう。

今からできる “進路につながる力”



- ・基本的生活習慣の確立
- ・「好き」「やりたい」を増やす
- ・伝える経験を重ねる

小学部



- ・集団生活の中での自立
- ・役割意識の向上
- ・社会との関わりを広げる

中学部



- ・自己理解・自己決定
- ・社会参加への意欲の育成

高等部



- ・自己理解・自己決定
- ・社会参加への意欲の育成



意欲の育成